

住んでよかった 住んでみたい町



2004
(平成16年)

7

広報 せいだん

題字は直原玉青氏



子育て理解講座

中学生が育児に 喜びと戸惑い

「笑顔かわいい」

「なかなか笑ってくれない」

「ぶにぶにして気持ちいい」

「親ってたいへん」

「僕もこんなに小さかったんだ」

詳細は三ページをご覧ください。

今月の主な内容

町ぐるみ健診
参議院議員選挙の投票日
国民年金繰上げ請求について
せい太くんフォトピックス
プール開き、泥んこ遊び
地区別バレー結果など
西淡町合併史－社会福祉と保健－
診療所だより

(この用紙は再生紙を使用しております。)

編集・発行 西淡町企画政策課 〒656-0393 兵庫県三原郡西淡町湊90-1 TEL.0799-36-3311 FAX.0799-36-3997

ホームページアドレス <http://www.town.seidan.hyogo.jp/> メールアドレス info@town.seidan.hyogo.jp

健診内容

- ◇基本健診
問診、検尿(早期尿採尿方法)、血圧、貧血検査、身体測定(身長・体重)、生化学検査(循環器系・肝臓・腎臓・糖尿・HbA1c・痛風等)
※生化学HbA1c検査とは、過去2～3か月の血糖値の平均が判る検査です。
- ※希望者は心電図・眼底検査・診察も受けられます。
- ◇肝炎ウイルス検診(40歳以上70歳以下で5歳刻みの節目年齢の希望者)
血液検査(C型HCV抗体・B型HBs抗原)で実施
- ◇結核・肺がん検診(19歳以上)
胸部X線間接撮影(必要な方にはたん検査)
- ◇胃がん検診(35歳以上の希望者)
胃部造影間接撮影
- ◇大腸がん検診(40歳以上の希望者)
便潜血反応検査(2日採便法)
- ◇前立腺がん検診(50歳以上の男性の希望者)
血液検査で実施
- ◇歯科検診(19歳以上の希望者)
- ◇子宮がん検診(30歳以上の女性の希望者)
- ◇乳がん検診(30歳以上の女性の希望者)
視触診
- ◇骨粗しょう症検診(30歳以上の女性の希望者)

料 金

当日、会場でお支払いください。

- | | | |
|-------------------------|---------|------|
| ◎基本健診(70歳未満)……………1,300円 | ◎歯科検診 | } 無料 |
| *心電図検査(40歳未満は別途)1,000円 | ◎肺がん検診 | |
| *眼底検査(40歳未満は別途)……700円 | ◎胃がん検診 | |
| ◎肝炎ウイルス検診……………800円 | ◎大腸がん検診 | |
| ◎前立腺がん検診……………1,500円 | ◎子宮がん検診 | |
| ◎骨粗しょう症検診……………1,000円 | ◎乳がん検診 | |



家族そろって 町ぐるみ健診を受けましょう

今年も「町ぐるみ健診」が保健センターで始まりま
す。健診を受けて、自分の
健康状態を確かめましょう。
保健センターでは、町ぐ
るみ健診を受けた方々に結
果を説明し、異常が認めら
れた方には事後指導を行っ
ています。栄養指導や生活
習慣の改善を適切に指導し
ていきますので、ぜひご利用
ください。

(注意)
本年度より、健診受診票
の様式が変わっています。
記入漏れがないかご確認の
上、当日ご持参ください。
また、受診の申し込みをし
ていない場合、当日、会場
での受診票の作成に時間が
かかりますので、事前に保
健センター(☎36・331
1内線311)へご連絡く
ださい。

健診日程

健診内容	実施日	対象地区	受付時間	場所
基本健診	7月22日(木)	古津路・慶野・北浜・櫛田・宝明寺・ 北方・江尻・塩浜・高屋・戒旦寺	午前8時～ 11時30分	保健センター
肝炎ウイルス検診	7月23日(金)	脇田・志知川・西路・志知		
肺がん・結核検診	7月26日(月)	湊		
胃がん検診	8月26日(木)	津井		
大腸がん検診	8月27日(金)	阿那賀・伊加利		
前立腺がん検診 歯科検診	8月28日(土)	町内全地区		
子宮がん検診	7月 6日(火)	松帆	午後1時～ 2時30分	保健センター
乳がん検診	7月15日(木)	湊・津井		
骨粗しょう症検診	7月16日(金)	阿那賀・伊加利・志知		

※対象地区以外の日でも健診は受けられます



町政ニュース その三



町政ニュース その二

中学生の育児体験 子育て理解講座を開始

中学生が子育てについて学ぶ「子育て理解講座」が御原中学校で始まりました。この講座は、中学生が自分の成長を感じ、また育児に理解を深めることを目的に西淡町教育委員会が企画。今年から中学校の授業に取り入れられました。

第一回目は六月十日、松帆活性化センターで開かれ、同校三年二組の生徒が子育て学習センターに通う親子

と対面。最初おぼつかない様子の生徒も、時間が経つにつれて、子どもを抱っこしたり、ボール遊びをしてふれあっていました。

中野賢君は「なかなか笑ってくれない」と子どもに苦戦した様子。また、河西美穂さんは「子どもの抱き方を教えてもらって、うまく抱っこできた」と笑顔で話していました。

西淡町の歴史を残す広報紙を データ化へ、ご協力お願いします

現在、西淡町では昭和三十八年四月から町の歴史を刻んできた「広報せいだん」をデータ化し、後世に残していこうとしています。

しかしながら、昭和四十、五十年の度重なる水害により、役場にある広報紙は保存状態が悪く、データ化することが困難な状態です。

もし、昭和三十八年から昭和六十年くらいまでの広

報紙を保存されている方がおられましたら、貸していただくかもしれません。お借りした広報紙は使用後にお返しします。

▼対象の広報紙
昭和三十八年から六十年頃の広報紙

▼問い合わせ
役場企画政策課（☎363311内線292）

町政ニュース その四

七月十一日(日)は 参院選挙の投票日

第二十回参議院議員通常選挙が七月十一日に行われます。投票時間は午前七時から午後八時までです。

投票日当日に仕事、買物、レジャーなどの予定のある方は、便利になった期日前・不在者投票をしましょう。みなさんの大切な一票を

有効に使いましょう。



投票区名	投票所施設名	対象地区
第1投票区	御原中学校	松帆古津路地区
第2投票区	松帆北保育園	松帆慶野、北浜、榛田、宝明寺
第3投票区	松帆活性化センター	松帆北方、塩浜、江尻、高屋乙
第4投票区	脇田公会堂	松帆高屋甲、脇田、戒旦寺
第5投票区	志知川コミュニティプラザ	松帆志知川、西路
第6投票区	湊活性化センター	湊地区（登立除く）
第7投票区	登立公会堂	湊地区登立
第8投票区	津井小学校	津井地区
第9投票区	丸山活性化センター	丸山小学校区
第10投票区	阿那賀小学校	阿那賀小学校区（伊毘地区除く）
第11投票区	伊毘コミュニティプラザ	阿那賀伊毘地区
第12投票区	伊加利小学校	伊加利地区
第13投票区	志知公民館	志知地区

※第6投票区の有権者の方は、投票所が変更されておりますので、ご注意ください。

国民年金だより

老齢基礎年金の 繰上げ請求はよく考えてから



老齢基礎年金は原則として六十五歳から受けられますが、希望すれば六十歳から六十四歳までの間でも繰り上げて受けることができます。

ただし、繰り上げた場合の年金額は一定の割合で減額され、この減額は昭和十六年四月一日以前に生まれた方と、昭和十六年四月二日以後に生まれた方とは違いがあります。

昭和16年4月1日以前に生まれた方

請求時の年齢によって年単位で支給率が変わります。

受給開始年齢	支給率
63歳	80%の支給 (20%の減額)
64歳	89%の支給 (11%の減額)
65歳	100%

※65歳で受ける年金を100%としての支給割合

昭和16年4月2日以後に生まれた方

請求時の年齢ではなく月単位で支給率が変わります。

(単位: %)

	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳
0か月	70	76	82	88	94	100
1か月	70.5	76.5	82.5	88.5	94.5	
2か月	71	77	83	89	95	
3か月	71.5	77.5	83.5	89.5	95.5	
4か月	72	78	84	90	96	
5か月	72.5	78.5	84.5	90.5	96.5	
6か月	73	79	85	91	97	
7か月	73.5	79.5	85.5	91.5	97.5	
8か月	74	80	86	92	98	
9か月	74.5	80.5	86.5	92.5	98.5	
10か月	75	81	87	93	99	
11か月	75.5	81.5	87.5	93.5	99.5	

※65歳で受ける年金を100%としての支給割合

《繰り上げ請求時の注意点》

☆いったん繰り上げ受給すると、六十五歳以降も一生同じ割合で減額された年金を受けることとなります。(取り消すことは出来ません)

☆繰り上げ請求をした後に不慮の事故や病気で障害者になっても、障害基礎年金は受けられません。

☆繰り上げ受給中に、夫の死亡などにより遺族厚生(共済)年金が受けられる場合でも、六十五歳まではどちらか一方しか受

けられません。(ただし、六十五歳からは両方受けられます)

☆寡婦年金を受けている方が、繰り上げ請求をする時、寡婦年金が受けられなくなります。

☆老齢基礎年金を繰り上げ請求する場合は、請求した翌月分からの支給となります。

問い合わせ
明石社会保険事務所
(☎078・912・4916)

町長だより

一冊の本

三月二十日に御原中学校の同窓会があり、卒業後三十五年ぶりに多くの人達と再会いたしました。その中で恩師のO先生と話をすることができ、長江君、機会を得まして、「長江君、すごい本がある」と勧められ、わざわざ役場まで持ってきて頂いた本が、「そのまのあなた素晴らしい」(田中信生著)です。

私は、これまで数多くの本と「接して」きましたが、久しぶりに「出会えた」感じがします。この本には、前向き肯定的な人生を送るためのヒントが多く盛り込まれています。以下作者の言葉を引用しながら若干その一部を紹介します。

人間をdoing&beingの二つの面からとらえ、doingは「行為」に関するもの、業績や学歴、社会的地位や財産、教養やしつけなど、後天的に獲得したもの、beingは「存在」に関するものを意味します。多くの人は、髪の毛を赤く染めた高校生を見て顔をしかめ、昼日中ベンチで酒を飲んでくたを

巻いているサラリーマンに、人生の落伍者を見るような視線を向け、外見(doin)でその人を評価し、人間としての価値(being)を否定してしまします。心の叫びまでは考えないのです。現代はdoing全盛の時代です。赤ちゃんはどうか。doingの材料がなく、富も学歴も地位も、赤ちゃんには関係なく、関わる方も赤ちゃんのbeingを受け入れる、「赤ちゃんは命だけで生きています。それが次第にbeingの価値観を強制され、評価されるようになり、人はbeingの不安、つまり「存在の不安」に襲われるようになる」と言うのです。

以上、内容の一部を紹介しましたが、私たちの周囲には否定的なメッセージがあふれていると思いませんか。そのままの存在を「素晴らしい」と感じるこの大切さを私自身忘れていた気がします。このような事を考える機会を頂いたO先生に感謝申し上げます。先生に、皆さまには一つのご参考になればと思うところで

西淡町長 長江和幸